

(様式5)

平成27年度電源立地地域対策交付金交付決定通知書の規定による基金運用・処分の実績報告書

28南相第423-1号

平成28年5月16日

中部経済産業局長 殿

住 所 長野県南佐久郡南相木村3525番地1  
氏 名 南相木村長 中島 則保

電源立地地域対策交付金で造成した別記の基金について、平成27年度の運用・処分の実績を、別記の電源立地地域対策交付金交付決定通知書の規定に基づき、報告します。

別記

1. 基金の名称 南相木村公共温泉施設運営基金（平成13年3月12日施行）
2. 基金の対象施設 南相木温泉滝見の湯
3. 基金造成に係る交付決定状況

(単位：円)

基金 造成 年度	交 付 決 定		交 付 金 の 額 の 確 定			
	交付決定 年月日	交付決定通 知文書番号	確 定 年 月 日	確 定 通 知 文 書 番 号	確 定 額	う ち 基 金 造 成 額
平成13年度	平成13年8月28日	平成13・05・30中部第28号	平成13年12月7日	平成13・11・14中部第20号	63,000,000	63,000,000

(備考) 造成年度が2以上ある場合は、必要に応じ欄を設けること。

(注) 用紙の大きさは、日本工業規格に定めるA4とし、横位置とすること。

別紙

1. 平成27年度の基金運用実績

運用金融機関名		八十二銀行 小海支店
基金運用形態		定期預金
基金運用年月日	自	平成27年4月1日
	至	平成28年3月31日
基金運用額 (円)		8,955,483
運用益	金額(円)	2,247
	日数	365日
	金利(%)	0.025

(備考) 運用金融機関又は基金運用形態等が2以上ある場合は、必要に応じ欄を設けること。

2. 平成27年度の基金処分事業

事業名	事業概要	事業主体	実施場所	開始・完了 年月日	総事業費(円)	うち基金充 当額(円)	備考
温泉施設 管理運営事業	温泉施設の 管理運営委託	南相木村	南相木温泉 滝見の湯	自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日	22,000,000	4,200,000	

(備考) 事業が2以上ある場合は、必要に応じ欄を設けること。

3. 運用・処分計画表

(単位:円)

基金造 成年度	基金造成額	基金の処分額、運用益及び年度末残高の実績又は予定								
		平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
平成13年度	63,000,000	処分額 (うち運用益分)		4,200,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000
		運用益		25,200	23,530	21,969	20,268	22,829	126,803	152,579
		年度末残高	63,000,000	58,825,200	54,648,730	50,470,699	46,290,967	42,113,796	38,040,599	33,993,178
計	63,000,000	処分額 (うち運用益分)		4,200,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000
		運用益		25,200	23,530	21,969	20,268	22,829	126,803	152,579
		年度末残高	63,000,000	58,825,200	54,648,730	50,470,699	46,290,967	42,113,796	38,040,599	33,993,178

(単位：円)

基金造成年度	基金造成額	基金の処分額、運用益及び年度末残高の実績又は予定									
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度		
平成13年度	63,000,000	処分額	4,200,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000	
		(うち運用益分)									
		運用益	101,979	35,874	10,348	6,480	4,336	3,288	2,247		
		年度末残高	29,895,157	25,731,031	21,541,379	17,347,859	13,152,195	8,955,483	4,757,730	4,757,730	
計	63,000,000	処分額	4,200,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000	
		(うち運用益分)									
		運用益	101,979	35,874	10,348	6,480	4,336	3,288	2,247		
		年度末残高	29,895,157	25,731,031	21,541,379	17,347,859	13,152,195	8,955,483	4,757,730	4,757,730	

基金造成年度	基金造成額	基金の処分額、運用益及び年度末残高の実績又は予定									
										計	
平成13年度	63,000,000	処分額									58,800,000
		(うち運用益分)									
		運用益									557,730
		年度末残高									
計	63,000,000	処分額									58,800,000
		(うち運用益分)									
		運用益									557,730
		年度末残高									

## 4. その他

基金事業の目標	南相木村公共温泉施設の運営経費（水道光熱費）に充当させるため、長期、かつ計画的な基金の取り崩しが必要である。
目標達成度の評価	年額420万円取り崩しを行い、運営に不可欠な水道光熱費に充当させているため目標に達成している。
基金の保有割合	1.0
保有割合の算定根拠	2.13
見直しの概要	—

## 添付資料

①基金条例等の運用・処分等をしたことが確認できる資料（既に提出している場合は除く。）

②その他、事業の内容等を確認するために必要な資料

（注） 用紙の大きさは、日本工業規格に定めるA4とし、横位置とすること。

(様式5)

平成27年度電源立地地域対策交付金交付決定通知書の規定による基金運用・処分の実績報告書

28南相第423-2号  
平成28年5月16日

中部経済産業局長 殿

住 所 長野県南佐久郡南相木村3525番地1  
氏 名 南相木村長 中島 則保

電源立地地域対策交付金で造成した別記の基金について、平成27年度の運用・処分の実績を、別記の電源立地地域対策交付金交付決定通知書の規定に基づき、報告します。

別記

1. 基金の名称 南相木村公共温泉施設維持管理基金（平成13年3月12日施行）
2. 基金の対象施設 南相木温泉滝見の湯
3. 基金造成に係る交付決定状況

(単位：円)

基金 造成 年度	交 付 決 定		交 付 金 の 額 の 確 定			
	交付決定 年月日	交付決定通 知文書番号	確 定 年 月 日	確 定 通 知 文 書 番 号	確 定 額	う ち 基 金 造 成 額
平成13年度	平成13年8月28日	平成13・05・30中部第28号	平成13年12月7日	平成13・11・14中部第20号	40,000,000	40,000,000

(備考) 造成年度が2以上ある場合は、必要に応じ欄を設けること。

(注) 用紙の大きさは、日本工業規格に定めるA4とし、横位置とすること。

別紙

1. 平成27年度の基金運用実績

運用金融機関名		上田信用金庫
基金運用形態		定期預金
基金運用年月日	自	平成27年4月1日
	至	平成28年3月31日
基金運用額（円）		32,432,019
運用益	金額（円）	76,461
	日数	365日
	金利（%）	0.270

（備考） 運用金融機関又は基金運用形態等が2以上ある場合は、必要に応じ欄を設けること。

2. 平成27年度の基金処分事業

事業名	事業概要	事業主体	実施場所	開始・完了 年 月 日	総事業費（円）	うち基金充 当額（円）	備考
滝見の湯浄化槽流調ポンプ交換工事	ポンプ交換工事一式	南相木村	滝見の湯	平成27年6月26日 平成27年6月28日	133,920		
滝見の湯各種ポンプ交換工事	各種ポンプ交換工事一式	南相木村	滝見の湯	平成27年10月9日 平成27年11月9日	3,261,600		
滝見の湯真空式ヒートチェンジャー清掃及び交換工事	ヒートチェンジャー清掃及び交換工事一式	南相木村	滝見の湯	平成27年10月22日 平成27年11月9日	2,862,000		
南相木温泉源泉ポンプ改修工事	南相木温泉源泉ポンプ取替工事一式	南相木村	直 坂	平成27年11月2日 平成27年11月19日	1,890,000		
滝見の湯PAC2系統蓄熱槽基板交換及びガス漏れ修繕工事	蓄熱槽基板交換及びガス漏れ修繕一式	南相木村	滝見の湯	平成28年1月22日 平成28年2月10日	648,000		
滝見の湯井水改修工事	井水ポンプ交換工事一式	南相木村	滝見の湯	平成28年2月1日 平成28年2月10日	1,220,400		
合 計					10,015,920	10,000,000	

（備考） 事業が2以上ある場合は、必要に応じ欄を設けること。



#### 4. その他

基金事業の目標	基金条例に沿った、老朽化等によりその機能を十分に発揮できなくなった公共温泉施設について、原形を復するために必要な補修に要する経費を取り崩し充当させる。
目標達成度の評価	施設建設から14年経過したため、経年劣化により補修工事が多数あった。基金の目的から十分目標達成した。
基金の保有割合	1.0
保有割合の算定根拠	3.24
見直しの概要	—

(備考) 造成年度若しくは基金の処分年度が2以上ある場合は、必要に応じ欄を設けること。

添付資料

①基金条例等の運用・処分等をしたことが確認できる資料(既に提出している場合は除く。)

②その他、事業の内容等を確認するために必要な資料

(注) 用紙の大きさは、日本工業規格に定めるA4とし、横位置とすること。